

RAID Manager

取扱説明書



RAID Managerの使用方法 **2**

- RAID Managerを起動するには？ 2
- ベーシックモード 3
 - RAIDとディスクの情報 3
 - イベントログ一覧 4
 - ベーシックRAID構成情報 5
- RAIDの構成方法 6
- RAIDの削除方法 8
- アドバンスドモード 9
 - 電子メール通知とイベント設定 9
 - アドバンスドRAID構成情報 10
 - ファームウェア情報 11

RAID設定 **12**

- RAIDスタンバイ時間の設定 12
- RAIDリビルド優先度設定 13

RAID Managerを使った複数のRAID構築方法 **14**

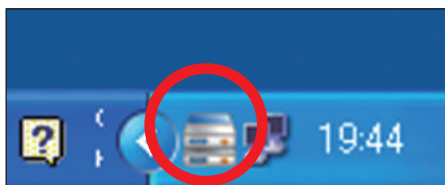
アドバンスドRAID構成情報を使った複数のRAID構築方法 **20**

サポートのご案内 **28**

本書に関するご注意 **29**

RAID Managerを起動するには？

デスクトップのアイコンを開くか、タスクトレイの【アイコン】をダブルクリックすると、RAID Managerのウィンドウが表示されます。



※RAID Managerはインストール後、OSの起動時に自動起動されます。

ベーシックモード

■RAIDとディスクの情報

RAIDとディスクの構成情報を表示します。

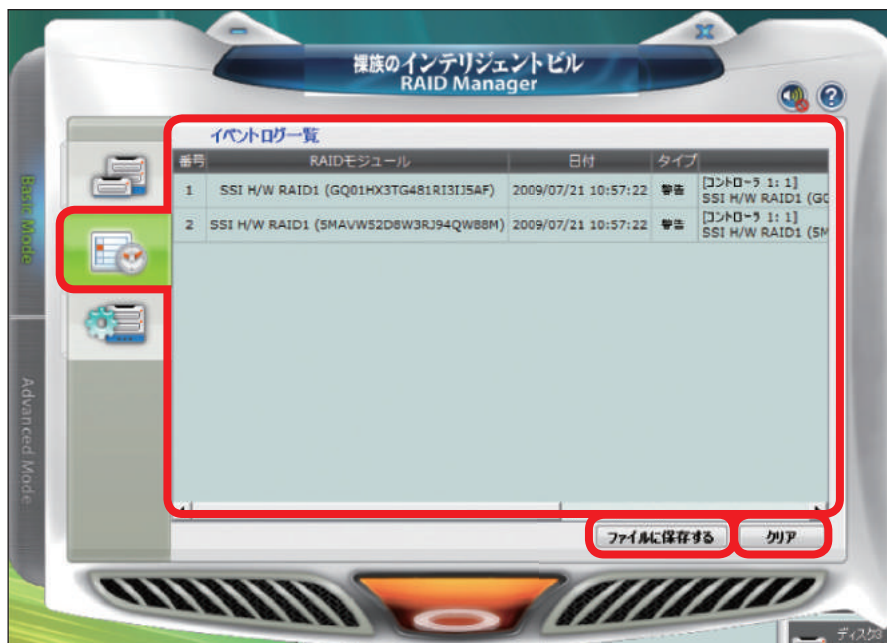


ベーシックモード(つづき)

■ イベントログ一覧

RAIDのイベントログを表示します。

- **【ファイルに保存する】**をクリックすると、テキスト形式でファイルに保存します。
- **【クリア】**をクリックすると、イベントログを消去します。



ベーシックモード(つづき)

■ベーシックRAID構成情報

「RAIDを構成する」

→RAIDのタイプを指定し、RAIDを構築します。

背面のDIPスイッチの設定にないRAID設定を指定することが可能です。

※「すべてのRAIDを削除する」を選択すると、裸族のインテリジェントビル内のRAID情報をすべて削除します。

RAIDボリューム内のデータが失われますのでご注意ください。

「パスワード入力が必要」

→本製品では使用しません。



RAIDの構成方法

①左側の「RAIDを構成する」から構成したいRAIDを選択する。

※HDDの接続状況から、利用できないRAIDモードは設定できません。

例) HDD2台の場合はRAID 5やRAID 10は設定できません。

HDD4台の場合はRAID 10が優先されるので、RAID 1は設定できません。



■CLONEモードについて

- CLONEモードは背面のDIPスイッチに設定項目がありませんので、RAID Managerのみで設定することが可能です。
- CLONEモードに設定すると、接続されているすべてのHDDに同じ内容を書き込みます。
- 認識される容量は、一番小さなHDDの容量と同じになります。



RAIDの構成方法(つづき)

②RAID構成を選択したら【適用】をクリックする。

【適用】をクリックすると、選択した構成でRAIDを構成します。

このとき、WindowsからHDDが切り離され、再度認識される等の処理が行われますので、数分かかる場合があります。

eSATA接続の場合、ホストアダプタによっては、再起動するまでRAIDを認識しない場合があります。



RAIDの削除方法

①左側の「RAIDを構成する」から「全てのRAIDを削除する」を選択します。

②【適用】をクリックします。

このときWindowsからHDDが切り離され、スタンダードモードで再度認識される等の処理が行われますので、数分かかる場合があります。



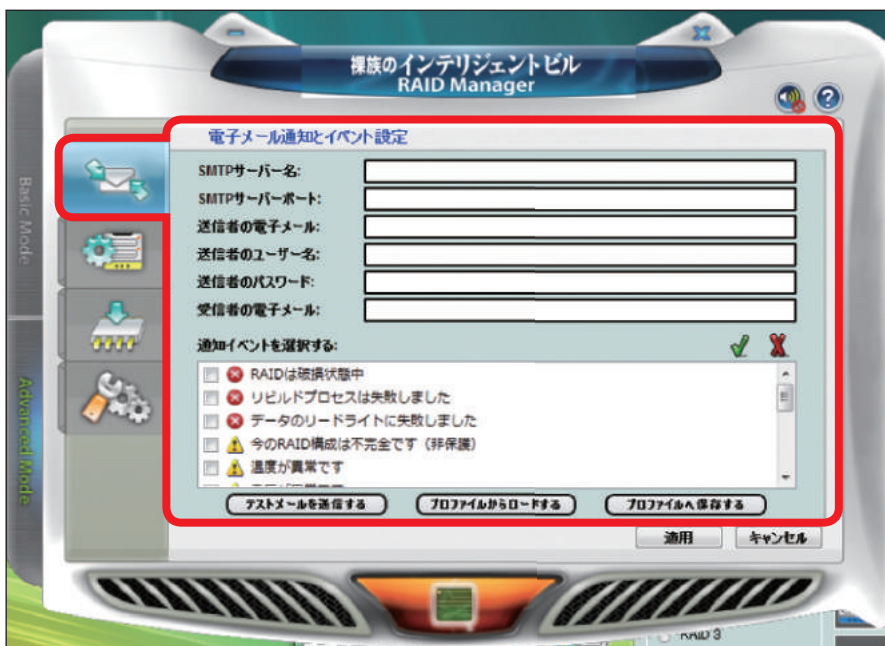
アドバンスドモード ※アドバンスドモードはPCに詳しい方向けです。

■電子メール通知とイベント設定

障害や警告イベントが発生した際にメール通知を行う処理を設定します。

※本設定はPOP before SMTPには対応していません。

一般的なフリーメール等は使用できないため、サポート外とさせていただきます。



アドバンスドモード(つづき)

■アドバンスドRAID構成情報

複数のRAIDを構築することができます。



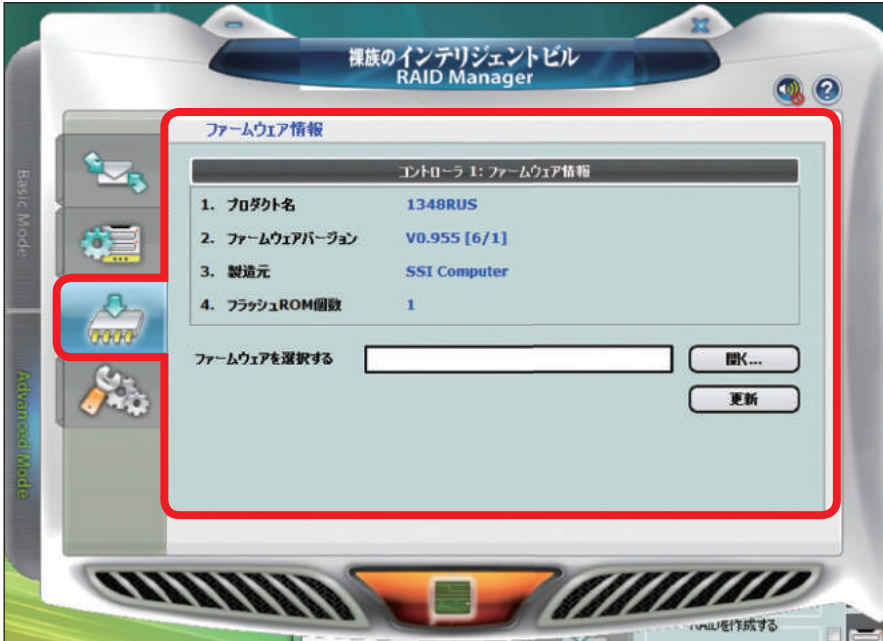
アドバンスドモード(つづき)

■ファームウェア情報

ファームウェア情報の表示とファームウェアのアップデートを行います。

下記弊社WEBサイトをご確認ください。

【URL】<http://www.century.co.jp/support/download/>



RAIDスタンバイ時間の設定

スリープモードに入る時間を設定します。

0～10922分の数値が設定可能です。

※0に設定するとスタンバイに入りません。

※一部の機種は挙動が異なります。

CRIB535EU3V2 / CRIB535EU2 / C1UR-EUF2

CRIB535EU3C

上記機種をご使用の場合、スリープ設定を行っても、

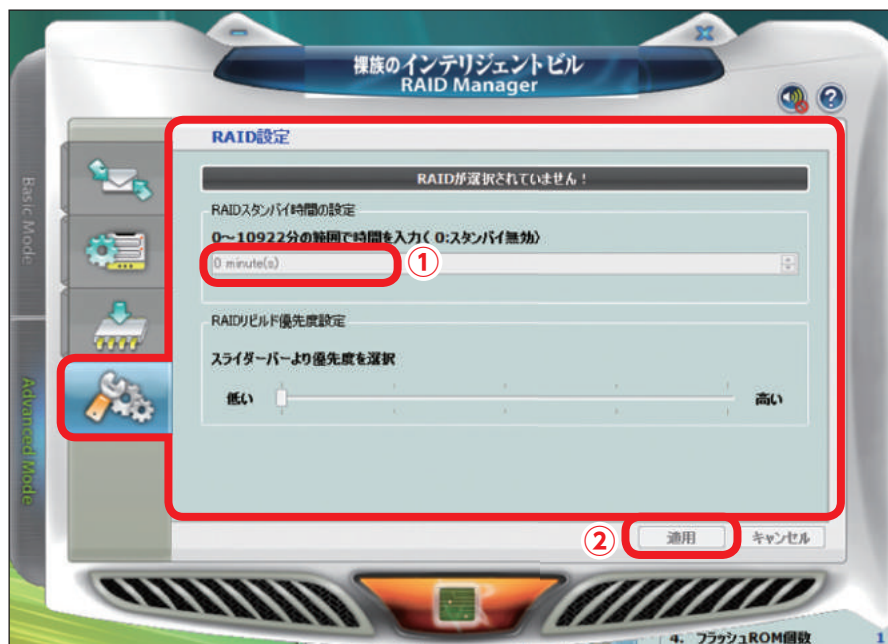
- ステータスLEDが点灯したままとなる
- 背面冷却ファンは回転したままとなる
- HDDケースの電源をオフにするとスリープ設定が初期値(無効)に戻るとなります。

こちらはハードウェアの制限事項となります。ご了承ください。

■設定方法

①minute(s)のフィールドに数値を入力します。

②【適用】をクリックします。



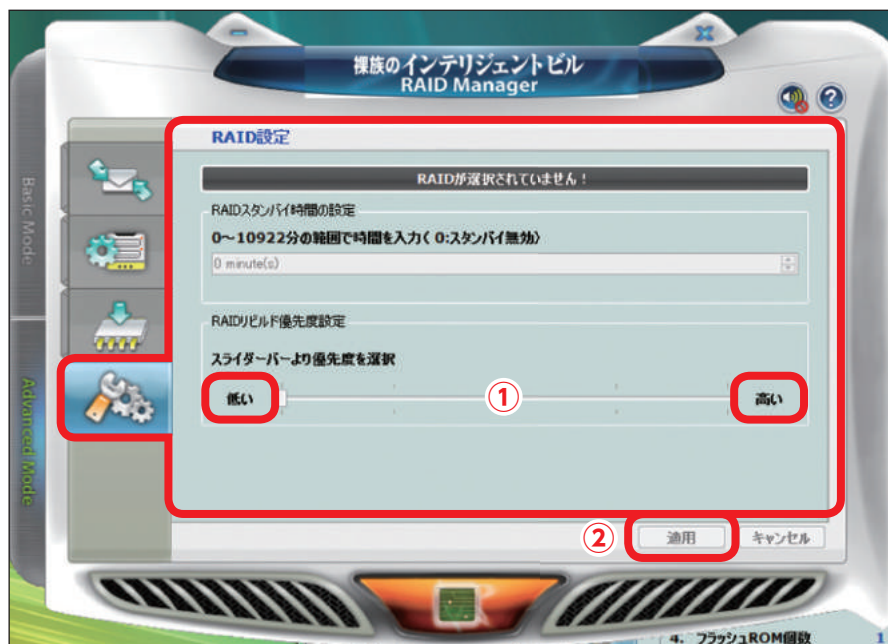
RAIDリビルド優先度設定

RAIDリビルド時のコントローラ負荷優先度を設定します。

- **【低い】**側に寄せるとコントローラを低負荷で動かしてリビルドしますので、リビルド中でも転送速度の低下率はおさえられますが、リビルドの完了が遅くなります。
- **【高い】**側に寄せるとコントローラを高負荷で動かしてリビルドしますので、リビルドの完了は早くなりますが、リビルド中の転送速度の低下率が上昇します。

■設定方法

- ①スライダーバーを左右任意の位置に合わせます。
- ②**【適用】**をクリックします。



RAID Managerを使った複数のRAID構築方法

RAID Managerを利用すると、1台の「裸族のインテリジェントビル」内に複数のボリュームを構築することができます。

例) RAID 1 と RAID 5 など

※CLEAR RAIDと組み合わせることはできません。

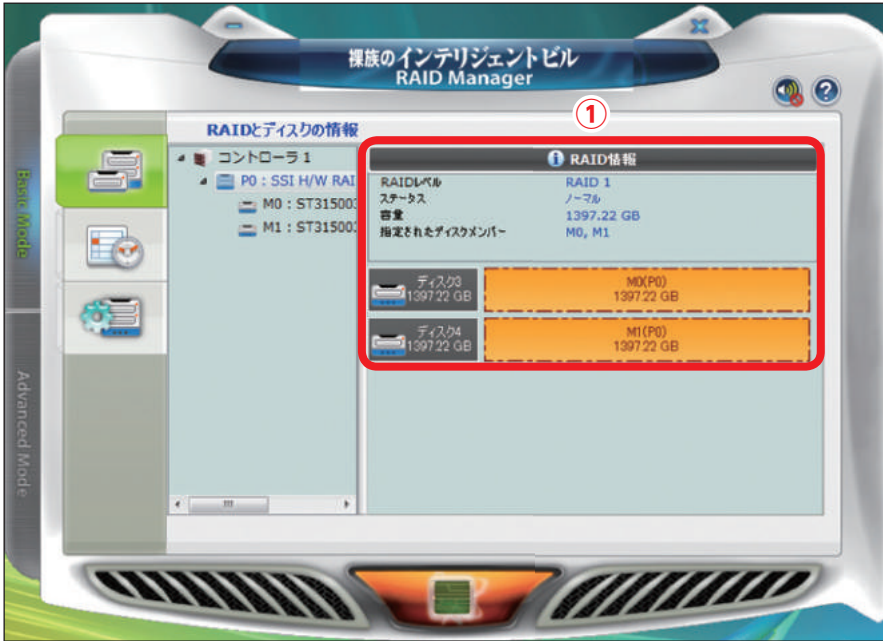
※RAID構築する場合、HDD内のデータはすべて失われます。

必要なデータは必ずバックアップを取ってから作業を行ってください。

ここでは、1.5TBのHDD2台と2TBのHDD2台で、それぞれRAID 1を構築する例を説明します。



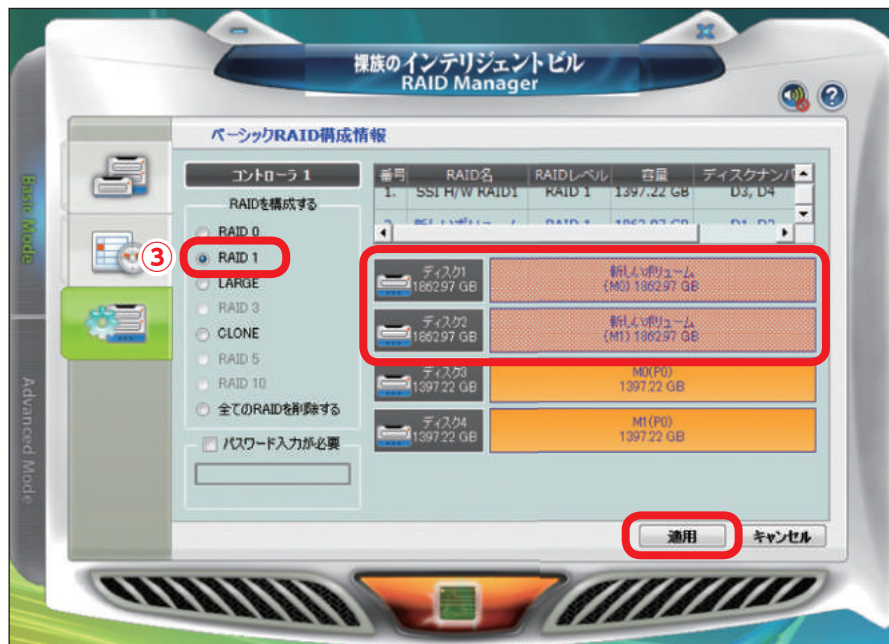
①まず1.5TBのHDDを2台セットして、RAID 1を構築します。



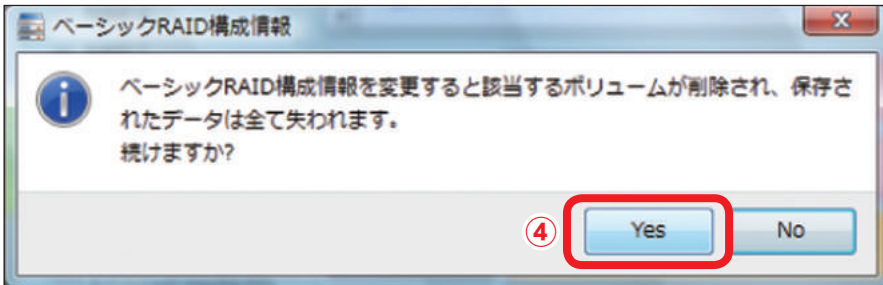
- ②一旦「裸族のインテリジェントビル」の電源を切り、2TBのHDDを2台セットします。
電源を入れると「未使用」状態のHDDが表示されます。



- ③ベーシックRAID構成情報にてRAID 1を選択すると、新たに追加したHDDから自動的にRAIDを構築します。
【適用】をクリックするとRAIDが構築されます。



- ④確認メッセージが表示されるので、間違いなければ【Yes】をクリックします。



これで2つのRAID 1ボリュームが構築されました。



ディスクの管理でRAIDボリュームを初期化、フォーマットすることでRAIDボリュームにアクセス可能となります。

アドバンスドRAID構成情報を使った複数のRAID構築方法

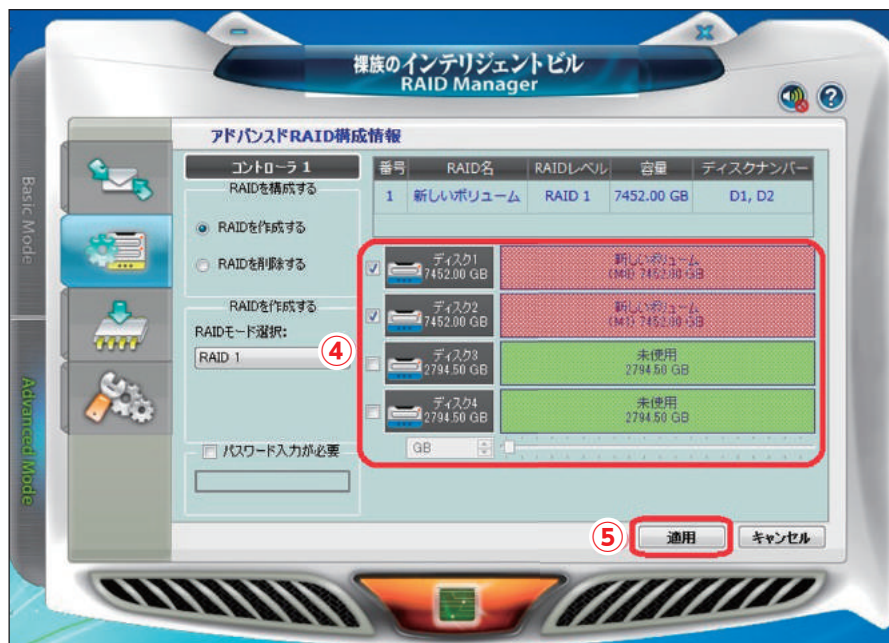
ここでは、8TBのHDD2台と3TBのHDD2台で、それぞれRAID 1を構築する例を説明します。



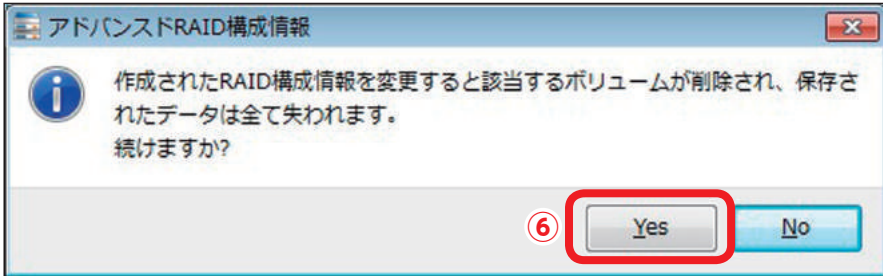
- ①HDDを4台セットして電源を入れると「未使用」状態のHDDが表示されます。
- ②「RAIDを構成する」内の「RAIDを作成する」にチェックを入れます。
- ③「RAIDを作成する」内の「RAIDモード選択」からRAIDモードを選択します。



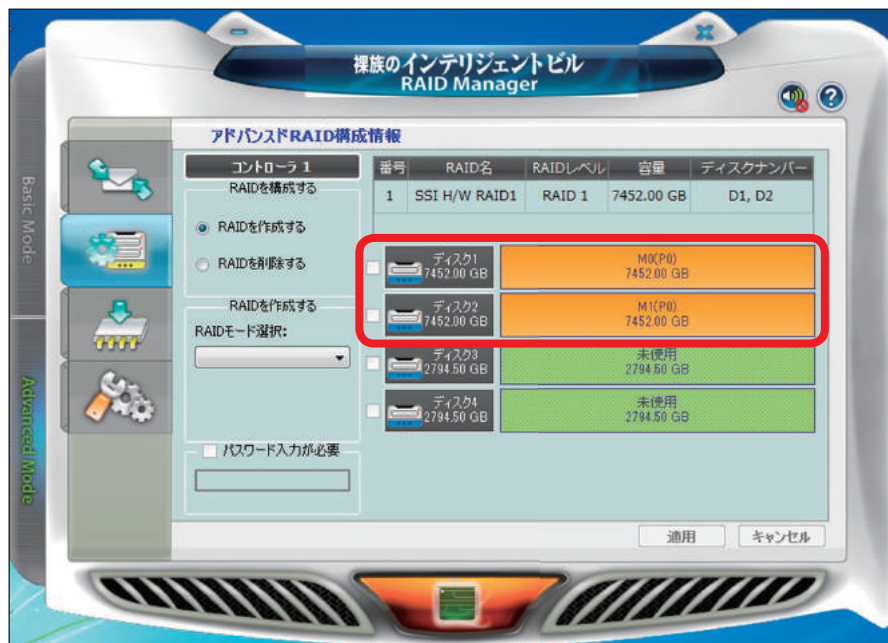
- ④ RAIDを作成するディスクにチェックを入れます。
- ⑤ **【適用】** をクリックします。



- ⑥確認メッセージが表示されるので、間違いなければ【Yes】をクリックします。



これで8TBのRAID 1設定が完了しました。



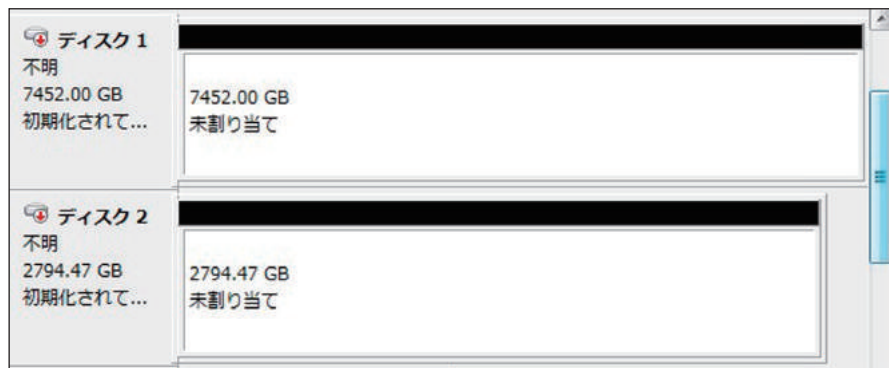
再度②～③の手順を行うと、RAID設定されていないHDDのみ選択可能になりますので、同様にチェックを入れて【適用】をクリックします。



確認メッセージが表示されるので、間違いなければ【Yes】をクリックします。



3TBのRAID 1設定も完了し、これで2つのRAID 1ボリュームが構成されました。



ディスクの管理でRAIDボリュームを初期化、フォーマットすることでRAIDボリュームにアクセス可能となります。

■販売・サポート

株式会社 センチュリー



CENTURY

■サポートセンター

〒277-0872

千葉県柏市トヨフタ(十余二)249-329

 **04-7142-7533**

(平日 午前10時～午後5時まで)

【FAX】04-7142-7285

【Web】<https://www.century.co.jp>【Mail】support@century.co.jp

～お願い～

修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付
を行ってから発送をお願いいたします。

アンケートにご協力をお願いします



センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記
URLにてアンケートの入力をお願いいたします。

どうぞよろしくお願いいたします。

<https://www.century.co.jp/support/contact/questionnaire.html>

— 本書に関するご注意 —

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたですが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本書の内容の抜粋または全てを弊社に無断で複製、転載、送信、配布、翻訳、改変、引用することを禁止します。
6. 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※The warranty for this product is valid only in Japan. Only Japanese-language drivers and manuals are included. It does not support other language OS. Support desk is only available in Japanese. Please note that maintenance and repair services are not warranted outside Japan. All listed informations are all trademarks or registered trademarks of the respective companies.